

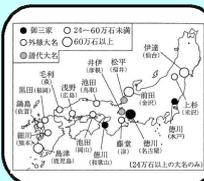
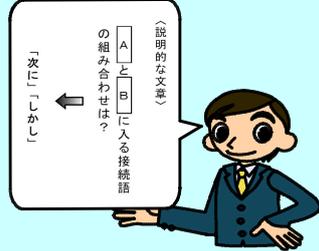
平成28年度  
みやざき小中学校学習状況調査  
中学校 分析結果【概要版】



<国語>

平均正答率は65.2%である。「漢字の読み」の二字熟語を読む問題は、平均正答率が96.4%と高い。一方、「読むこと」の「文脈の把握・語句の理解」の問題は、平均正答率が44.8%と低い。

詳細版には、A問題の中で平均正答率が低かった問題と、過去の類似問題より平均正答率が上がった問題を取り上げている。



<社会>

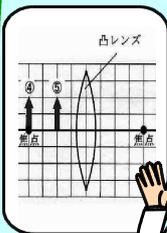
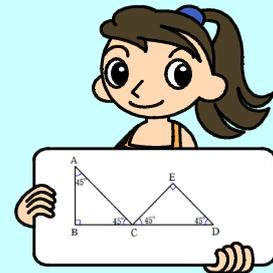
平均正答率は54.6%である。「世界から見た日本のすがた」や「世界のすがた」など地理的分野の領域が高い。一方、「中世の日本」や「近世の日本」など歴史的分野の領域は、平均正答率が低い傾向にある。

詳細版には、A問題の中で平均正答率が最も低かった歴史的分野の問題と、過去の類似問題より平均正答率が上がった地理的分野の問題を取り上げている。

<数学>

平均正答率は55.0%である。「数と式」の「正の数、負の数の減法」や「一次方程式の解き方」の問題は、平均正答率が高い。「図形」や「資料の活用」の領域は、平均正答率が低い傾向にある。

詳細版には、A問題の中で過去の類似問題より平均正答率が上がった問題と、平均正答率が低かった「図形」領域の問題を取り上げている。



<理科>

平均正答率は51.1%である。「サンゴの化石から分かる当時の環境」や「化学反応式」の問題は、平均正答率が高い。「圧力」や「質量パーセント濃度」など計算を伴う問題は、平均正答率が低い。

詳細版には、A問題の中で平均正答率が低く、無解答率が高かった問題を取り上げている。

<英語>

平均正答率は63.5%である。「聞くこと」の領域は平均正答率が高い。「書くこと」の領域は平均正答率が42.5%、「読むこと書くこと」の統合的な問題は31.1%と低い。

詳細版には、A問題の中で過去の類似問題より平均正答率が上がった問題とA層-D層の差が大きかった問題を取り上げている。



授業改善のkeyword「分かる！・できる！」まで教えよう！！